

みほそ

平成二十九年五月十日
発行者 校長・園長 與古田思信



春の遠足でお弁当作りのお手伝い

五月二日に幼稚園が春の遠足を行い、十二日には小学校の遠足が行われます。天気が気になります。有意義な遠足になってほしいと思います。昨年より、本校は教育の一環として、遠足時のお弁当作りの手伝いをお願いしています。学年によって、お手伝いの内容も変わってくると思いますが、低学年では、食材の買い物やお弁当箱に食材を詰めるだけでも良いかと思えます。高学年では、一品作ったり、全部作っても良いと思えます。お弁当作りを手伝うことで、食に関する関心を高めるとともに、お弁当作りの大変さに気付いたり、自分で作る(手伝う)喜びを感じ取りたりすることができると思っています。各家庭での取り組みをよろしく願います。

石川ひまわりプロジェクト

地域の交流・地域作り石川の良さのPRするとともに、宮森小学校ジェット機墜落事故」の追悼の気持ちを含めて、石川地区全域でひまわりをいっぱいにするプロジェクトが進行しています。子ども達にとって、地域の一員としての協働意識とともに宮森小学校「ジェット機墜落事故」の追悼の気持ちを持つことは大変重要と考え、本校でも取り組みを進めています。JAの協力でひまわりの種を頂き、小学生は学年・学級でプランターに、幼稚園生は花壇にそれぞれ植え付けを行いました。少しずつ成長するひまわりは、六月下旬に花が咲くことでしょう。地域と一体となったひまわりプロジェクトは、子ども達にとって大変意義のあることと思えます。

弾道ミサイル落下時の行動について

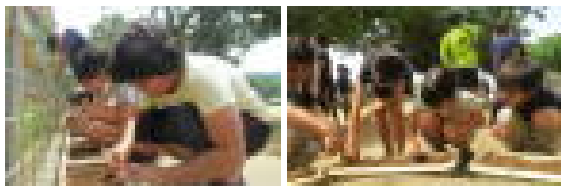
朝鮮半島の緊迫化に伴い弾道ミサイル落下等の非常時に対する行動についての公文が届き、学校でも対策をまとめる必要に迫られています。あつてはならないことですが、もしも」に備えて、次の通り、行って頂きますようご協力をお願いします。

○防災行政放送で特別サイレン音とともにメッセージが流れるそうです。

○学校で学習中の場合は、校舎等に入り窓を閉めて教室内で避難します。

○休みの日や登下校中の場合は、近くのできるだけ頑丈な建物に避難して下さい。

(行政の指示があると思えます。落ち着いて避難して下さい。)



七十二歳を向かえる本校の歴史

本校は、戦後沖縄における学校教育の発祥の地」です。太平洋戦争末期の沖縄地上戦の苦しみの中にあっても、なお教育を守り抜こうとする住民の熱意が盛り上がり、昭和二十年五月七日開校しました。沖縄の終戦が六月二十三日にあたるため、本島南部ではまだ激しい戦闘が続いていた時です。汗と泥にまみれ、命をけずりながら開校実現へ向け尽力された住民のご苦労は想像を絶するものがあつたと推察します。

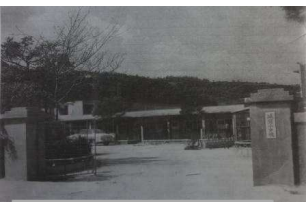
全島が戦場化し、各地から難を避けて当地に集まった住民の師弟のうち児童約七百九十名を集め、校長山内繁茂氏他職員二十名、給仕一名、用務員二名、理髪師一名の職員で開校しました。校舎はもちろん、机、腰掛け、教科書、学用品など何もなく、露天で地べたに座って砂の上に指で字を書かせるといふことから教育が始まったそうです。

十月には、在籍児童が四千五百八名、教員数六四名に増え、一校で教育することが困難になり、第一学園 城前小学校、第二学園 宮森小学校、第三学園 石川高校」に分かれることになりました。

学校の校舎は寄せ集めの材木と米軍の使い古しのテントで作られたテント教室、トタン教室、藁葺き校舎、木造校舎、ブロック校舎、鉄筋校舎 体育館にも冷房完備」と建て替えられました。

このような変遷を経て、現在の城前小学校は今年で七十二歳を迎えます。昨年度までの卒業生で七千七百八十四名を数え、政界、実業界、教育界などあらゆる分野で活躍しています。私たちが通っている学校に誇りを持ち、自らも自信を深め、郷土と母校を愛する心と態度を養うことを目的に本日 開校記念集会」を実施しました。

ご家庭でも、話題にしてほしいと思えます。



開校当時の城前小

琉舞の世界

▼先日、国指定重要無形文化財「琉球舞踊」保持者で、旭日双光章受賞でもある玉城流翔節会家元、玉城節子先生を取材しました。▼節子先生は、県内だけでなく世界の多くの国々で公演を行っている、沖縄を代表する舞踊家の一人です。▼節子先生の座右の銘が、最善を尽くす」という言葉です。舞台の大小に関係なく、舞台では最善を尽くし、いい加減に踊らないそうです。▼翔節会訓が、素直であること謙虚」感謝の心」だそうです。教えていて素直に「ハイ」と言って聞く子は伸びるんですけど、いろいろ理屈言って「こうだから」ああだから」って言った子は、伸びないんですよ。という先生の言葉には重みがありました。▼琉球舞踊を突き詰め、た沖縄の伝統芸能を先生のお話は、教育にも通じることが有り意義でした。(與古田)